

# 若々しい感性の作品を

## 前橋アートコンペライブ2004

来年3月14日に  
公開審査



最終審査は公開ライブ形式で決定（去年）

新鋭芸術家の掘り起こしと芸術活動の支援、作品発表の場を提供するため、アートコンペライブを来年三月十四日に開催。その作品を募集します。対象は来年3月14日の公開審査に参加できる人またはグループ

ブ（代理出席可） 応募作品は平面（ドローイング、ペインティング、版画、写真など）、立体（彫刻、オブジェ、レリーフなど）。テーマは自由。複数出品も可。規格は平面 百×百五十、二十、以内。立体 百×百×百五十、二十、以内。申し込みは来年2月6日（必着）までに指定の出品申込書に必要事項を記入し、全体が分かる写真を添え、市役所文化政策課へ郵送または直接一次審査は五十作品程度を応募書類で選出。最終審査は来年3月14日午後1時から国際交流広場で行う公開審査で決定。賞金：グランプリ：一作品五十万円。銀賞：一作品十万円。銅賞：一作品五万円。特別賞：三作品一万円。審査員は美術評論家・伊東順一さん、建築家・黒川雅之さん、アーティスト・明和電機の土佐信道さん。問い合わせは文化政策課 890 6522へ。

## にぎわいある中心市街地へ

### 都市再生モデル調査に協力を

市街地活性化研究会では、全国都市再生モデル調査を行い、都市再生のためのにぎわい交流空間創りと題し、中心市街地へ接続する交通の改善とタウンモビリティ（移動が困

難な人のために車いすなどを用いて買い物の手助けをする仕組み）の導入、中心市街地の魅力をアップさせる方を調査。ご協力をお願いします。日時：11月22日～24日、午

前10時～午後3時 会場はQの広場（銀座イベント広場）内容：電動車いす・カートなどを利用した中心市街地の回遊行動の調査 オープンカフェの開催  
：問い合わせは同研究会 265 7362、商業観光課 890 6602へ。

## なくそつ誤解や偏見 正しい知識でエイズを理解

十二月一日は「世界エイズデー」です。これは、WHO（世界保健機構）がエイズまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に、一九八八年に提唱したことが始まり。今年のテーマは「エイズ、知ろう、話そう、予防しよう」です。

なお、現在のエイズ患者・感染者数は左表のとおり。エイズを正しく理解しましょう。

### 学校での活動

学校では、エイズを理解し、予防できるようにすること、人権意識を基盤としてエイズに対する不安や偏見を取り除くことなどを中心に、家庭・地域社会と連携しながら、性教育（エイズ予防教育）を進めています。

### エイズ啓発活動

日時：12月1日～3日、午

エイズ患者・感染者数(平成15年6月29日現在) 血液凝固因子製剤の人は除く	国内(人)	県内(人)
感染理由		
異性間の性的接触	3,488	97
同性間の性的接触	2,584	10
注射器の共用	46	3
母子感染	45	0
その他・不明	1,963	33
合計	8,126	143



パネルで分かりやすく

前10時～午後3時 会場は市役所1階市民ロビー 内容：エイズ啓発パネル・レッドリボンズリー（エイズに苦しむ人々への理解と支援のシンボル）の展示 学校で使用した教材・教具の紹介、パンフレットなどの配布、健康相談など

### エイズ相談

日時：月曜～金曜 午前8時30分～午後5時15分 会場は前橋保健福祉事務所、保健センター 内容：面接・電話相談

### エイズ検査

前橋保健福祉事務所や各医療機関で行っています。検査希望者は、感染の機会があった時から三カ月後に受けてください。

：問い合わせは保健センター 223 8844、学校教育課 890 5861、前橋保健福祉事務所 231 7721へ。